



ガレージセール

教職員写真同好会 中谷慎志

北海道大学国際婦人交流会が、留学生と外国人研究者の日常生活に必要な物資の提供を目的として、春と秋の年2回、国際本部中庭で開催しています。今年の春は天候に恵まれ多くの人で賑わいました。

KIBO NO NIJI

きぼうの虹

発行所

北海道大学生協同組合
 札幌市北区北8条西7丁目
 教職員委員会編集
 電話 011-746-6218

主な記事紹介

四〇〇〇
 五〇〇〇
 六〇〇〇
 七〇〇〇

北大生協を支える連帯組織の今後について
 シリーズ「つくる！サステイナブルキャンパス提案プロジェクト」Vol.2
 こころの健康を考える④『健康は心から』
 博物館へ行こうII 第一回

北海道大学院 渡邊 誠
 北海道大学 山本 順司
 総合博物館准教授

2016年度の総代会で新たに理事に選任され、その後開かれた理事会における互選により、本年度は副理事長を務めることになりました。私は、北大生協に関わってすでに20年を越えます。この間一貫して、監事として組合員に代わり経営を監視する立場にありました。本年度からは、逆に経営そのものにかかわることになります。

ところで、偶然ながら今年4月からは大学の副学長を拝命しました。また、ある学会の副会長も務めており、どうやら今、私は「副」の立場にある時期のようです。さて、「副」の立場とはどういうものなのか。改めて自問するところですが、副学長の例を借りれば、大学の執行部の立場にあって、直接的に総長を補佐する立場にある、ということになるのでしょうか。これを生協に当てはめれば、生協経営の中核を構成する立場にあり、直接的に理事長を補佐する立場にあることになるのでしょうか。

こう書くとなぜいふんと大変な役割のように聞こえますが、実は昨年度は、北大生協は副理事長を置きませんでした。つまり、副理事長は必ずいなければ困るという役割でもないようです。事実、一般企業においても、社長のいな

役員でもよいわけです。それでも、今年度、北大生協が副理事長を置くことにしたのは、やっぱり副理事長って、いたほうがいいんじゃない？、ということなのだろうと思います。では、副理事長がいると、どういう「いいこと」が生協にあるのでしょうか。

今回、理事長からは、私に副理

Opinion!

副理事長に求められること



北大生協 副理事長
 大学院経済学研究科 教授
 吉 見 宏

い会社はまずないと言っているでしょうが、副社長のいない会社はたくさんあります。もちろん、経営は社長一人でするものではなく、必ず補佐役は（たぶん複数）必要なのですが、それは必ずしも副社長である必要はなく、専務でも常務でも、あるいはヒラの取締

役員としてこれやってくれ、という具体的な指示は頂いていません。なんらかの担当や分担が、将来にわたってないといえませんが、たぶん副理事長とは、そういった具体的な何かを行うための職というよりは、理事長と同様に経営全般を見渡し、別の目を持って理事長を支えるためにあるのだと考えています。

よく、社長が技術畑出身の場合に、副社長には事務畑出身者を置く、という会社が見られますが、これは「複眼」を経営に持たせるためだと考えられます。今回の北大生協の場合も、理事長は理系、私は文系ですから、そういう意味があるようにも見えます。

ひるがえって、北大生協の置かれた位置を見れば、ゆっくりとした、しかし大きな時代の変化の中にあるといえます。それは単に時代の流れということではなく、学生の生活が変わってきた、生活に必要なものが変わってきた、ということだと思います。

副理事長になったから、ということではなく、そのような時代の流れを的確に捉えて、経営に反映させていく、そういうことが求められているのかな、と考えているところです。

組合員みなさん、どうぞよろしくお願いたします。

を開催しました。

2020年までの目標としてビジョンとアクションプランを決定しました。大学の福利厚生の一部を安心してお任せいただける北大の生協づくりをめざして、生協から学生生活の変化等（学生生活実態調査、食堂利用調査等）について、大学に情報を発信しながら協力して進めてまいります。

5月26日、工学部オープンホールにおいて北大生協2016年度通常総代会が開催されました。総代会は、実出席および書面出席によるたくさんの総代の皆さんの出席により開催要件を満たし、活発な討論によってすべての議案が可決成立しました。また各店舗の職員を交えて総代の皆さんと様々な意見交換を行い、日頃生協を利用している立場から貴重なご意見をたくさんいただきました。



2016年度の経営上の目標（抜粋）

2016年度は、供給予算四六億八九四六万円、供給剰余十億九一二二万円、事業総剰余十三億五三〇〇万円、当期剰余金を五〇〇万円で計画いたします。新学期の上級生アドバイザーからの生活提案を強化し、新入生へのトータルサポートを強めます。またICチャージプレミア企画を継続すること、ミールカードの新コース設定も行って申込を増やし、食育の取組を強めます。また書籍は店舗の品揃えに組合員の要望を取り入れ、また読書マラソンなどの取組をすすめていきます。

大学の電子購買システムが本格稼動しており、その対応をWebですすめるとともに、レスポンスの早い営業活動で利用促進をはかります。

また店舗においては自動車学校の申込み対策としてカリキュラムの4チーム制の動向を捉え年間企画を進めます。また旅行部門、キャリアサポート部門を軸に学生向けの留学提案の強化のほか、ライニングサテライト事業の獲得に力を入れ供給対策を進めます。

人件費は労務管理を強め前年マイナス七八〇万円、物件費は老朽化した店舗設備入替のためプラス一八〇〇万円を計画します。



議案提案を行う豊原学生委員長

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 2015年度事業報告・決算関係書類承認の件 |
| 第2号議案 | 2016年度事業計画及び、予算の件 |
| 第3号議案 | 役員報酬限度額決定の件 |
| 第4号議案 | 2020年に向けた北大生協ビジョンとアクションプラン策定の件 |
| 第5号議案 | 定款一部改定の件 |
| 第6号議案 | 議案決議効力発生の件および役員選挙 |



いじわるじいさん

特定秘密保護法が国会で強行採決されたのは3年前で、翌年、武器輸出三原則が防衛装備移転三原則に変更され、昨年、安保関連法案が可決された。こんな日本からスイスに行ったせいか、永世中立国の国防の様子に気になった▼チューリヒの街角で迷彩服の兵士を見かけると、肩かけの大きな銃にギョツとしてツイ目で追ってしまふ。スイスには徴兵制度がある。滞在先の家の地下ではシエルターを見た。入口は放射線も通さない、厚さ20センチほどの鉄製の防爆対応装甲ドア。中に入るとアパートの住人8軒分が板で仕切られ、物置にしている人もいた▼全国民4カ月分の食料も備蓄されているらしい。皆が一斉にシエルターに逃げ込んでもしばらく生きられるというのだが、その時、外はどんな状態になっているのか。自然災害だろうか、あるいは戦場だろうか▼第二次大戦後、日本は70年以上も戦場にならずに過ぎた。憲法9条があったからだ。にもかかわらず政府は今、憲法を変えようとしている。冒頭の各法案が、市民の反対運動を無視して国会で成立したことを思えば、憲法も危ない。半端な覚悟では9条は守れないと緊張するばかりだ。(今日子)

2016年度通常総代会

2015年度を振り返り、2016年度の計画等を決めました。 2020年までの中期目標「北大生協のビジョン」を決定しました。

北大生協ビジョンとアクションプラン

<3つの使命>

- 1 北大生協は、北大の勉学・教育・研究の発展に安心と信頼のサービスで貢献します。
- 2 北大生協は、学生・院生の自立・成長と学内構成員の協力・協同の促進に寄与します。
- 3 北大生協は、持続的発展可能な地域社会・国際社会の実現に向けて力をつくします。

<ビジョン>

1. 組合員の要求を事業活動の中心に据えて、すべての北大構成員の大学生活をサポートできる生協を目指します。
2. 人と人のつながりを大切に、組合員の参加と協同を通じて、組合員と共に学び成長する生協を目指します。
3. 福利厚生にかかわる多面的な事業・活動を通じて、北大の近未来戦略の実現に貢献し、大学との相互協力関係の構築を目指します。
4. 健全で安定した経営を確立し、組合員が安心して利用でき、満足できるサービスが受けられる環境を整えることによって、組合員に選ばれる生協を目指します。
5. 地域そして社会の問題に目を向け、持続的な社会づくりに貢献する生協を目指します。

<ビジョン実現のための5つのアクションプラン>

- (1) 多様な構成員が利用しやすい店舗・サービスの追求、情報の発信を行い、活気あふれる事業活動を一っそう充実していきます。
- (2) 暮らしの変化に対応して、学生・院生・留学生・教職員組合員のニーズに応える事業を確立し、生協の事業と学生・院生・留学生・教職員の各委員会活動を通じて、組合員一人ひとりと深く結びついた事業を展開します。
- (3) 事業や活動を通じて、北大の近未来戦略の実現に寄与するとともに、大学との緊密なパートナーシップを構築します。
- (4) 健全で安定した経営を確立し、組合員・大学からの信頼を向上させます。
- (5) 大学から社会へはばたく学生のキャリア形成支援をはじめ、大学との協力と連携のもとに地域社会に貢献します。

北大生協ビジョンとアクションプラン

2020年度までの5年間にわたる北大生協の指針として「北大生協ビジョンとアクションプラン」を決定しました。

今回の提案にあたり、2004年度に掲げた「北大生協の使命」については、存在意義とはたす任務について、歴史を踏まえながら北大生協の意志を表したものですので継続するものとし、中期の意図を踏まえながら中期の目標であるビジョンと、それを実現する行動・実践計画であるアクションプランを併せて決定いたしました。



総代会Bパートでは店長たちと活発な意見交流が行われました

2016年度推し進める課題（抜粋）

「組合員の声」を中心に、組合員のみなさんご要望等を把握して、出来るだけ早く改善に結び付けます。品揃え・調理・接客・広報などで、他店に負けないように努力します。また、学生支援の視点からアルバイト等での生協店舗への参加を広げていくことを意識します。

理事会は常に偽りのない決算書を作成して公開し、「経営改善が進んでいるのか」「もっとご利用いただくための対策や、商品仕入原価の改善をもっとできないか」「人件費・物件費等のコストを作業改善等でもっと減らせないか」「投資判断をして5年後・10年後を見通した施策になっているか」等の視点から随時必要な経営判断を行います。生協経営で黒字が出ると、その黒字は学外に流出させず、店舗への投資・商品の割引・大学への寄付等に活用されま



すべての議案が賛成多数で可決されました。

2016年度役員名簿

理事長 柿澤 宏昭	関宮 春大 羽山 広文 藤田 良治 藤原 敏史 笠原 直之 三上 涉廣 岩田 真佐人 本間 龍之介 大村 遼大 谷 泰介 加藤 拓登 中山 拓登 高橋 真太郎	佐川 笑優 小池 涼太 豊原 亮 越智 亮	監事 坂爪 浩史 足立 航 元 良太 狩元 七瀬 樋口 淳司 久保 淳司
副理事長 吉見 宏			
専務理事 岸本 敬一			
理事 多谷 司 寺澤 睦			

北大生協を支える連帯組織 その③

事業連帯組織の今後について



大学生協北海道事業連合 専務理事 佐藤 敦紀

大学生協北海道事業連合の佐藤と申します。早いもので3回目の掲載となりました。今回で最終回とさせていただきます。貴重な紙面を3度も拝借し恐縮しておりますが、日頃店頭に並ぶ商品やサービスがどのように入入・企画されているか、その為の組織（事業連合）が全国に9つあり全国の大学生協を支えている構造等についてご紹介させていただくことが出来て良かったとも思っています。ありがとうございます。

事業環境の変化と流通の寡占化

最終回となる今回は、現在全国で議論されている事業連帯組織の今後についてです。規模の大きい生協でも小さい生協でも安定的に安心で、比較的安価な商品を仕入れる為に地域内の生協が事業連合を作りました。そしてここ15年以上組合員に満足いただけるように努力を続けている訳ですが、その間に事業環境は様変わりしました。そして今の構造のままでは将来に渡って維持継続し発展出来ないかもれない事態が発生しています。大学生協を取り巻く環境の中で、特に大きく変化したのは流通の寡占化です。現在食品や雑貨等日々消費される商品は、大きく大手のスーパー系の流通とコンビニの系の流通の2系統に絞られてきています。街の変化と軌を一にしています。今やかつてパママストアと言われた個人商店はほとんど姿を消してしまいましたね。

後継者がいない等の理由も大きいのでしようが、商品仕入れのルートを絶たれた事も大きい要因のひとつだと思います。北海道では札幌で製造されたおにぎりは当日中に釧路や函館の大学生協にも毎日配達されますが、全国ではこの物流を維持することが困難な地域が生まれようとしているのです。また地域内だけの取引額では好条件を交渉で得る事が難しくなってもきています。ちなみに2015年度の北海道の全部の大学生協の供給高は103億円、全国のそれは1,840億円です。コープさっぽろは1つの生協で2,615億円ですので、スケールが違いますね。

新規事業開発への取組

また生協の内部のお話で恥ずかしい部分もありますが、新規事業の開発等迅速に挑戦していく必要のある分野への取組がうまく機能しなくなってもきています。例えば電子教科書事業はその必要な投資額等ともひとつの事業連合単独で取り組める事業規模ではありません。そこで各事業連合の責任者が集まり、事業の方向性や投資規模等を決めながら進めるしかないのですが、その為の時間が膨大にかかってしまいますし、実務作業を特定の事業連合に委託して行いますので執行管理がどうしても甘くなってしまうがちです。

こうした問題を解決し、尚且つ各大学生協の分担金（共同運営費）を軽減出来る方策がないかが検討されているところです。

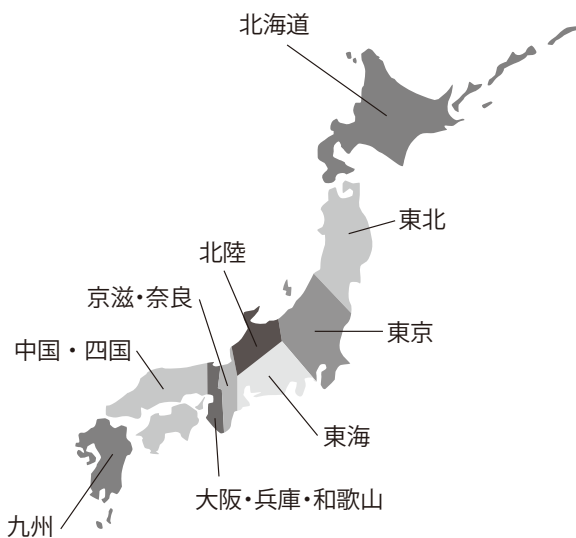
全国事業連合会結成についての議論

2013年に具体化の検討委員会が開催され出された提言を基に2014年から本格的な議論が始まり、2015年には、各地の事業連合を解散して、新たに全国事業連合会を結成する事で将来に渡り事業継続が出来て発展出来る大学生協を目指す方針が確認されました。昨年12月の全国の大学生協が集まる全国総会では少数の反対意見はありましたが可決されました。一旦全国の総意となった訳です。

すが、ある事業連合が解散を受け入れない旨が表明され、当初の全国事業連合会の結成は実現されていません。それではどうするか。現在、再び全国で改めての議論が開始されています。

最後に

いずれにしても、今後も安定的に商品・サービスを提供し続け、組合員の皆様にあつて良かった、助かったと言つていただける大学生協になれるよう努力してまいります。引き続き北大生協のご利用をどうぞよろしくお願いいたします。掲載の機会をいただきありがとうございました。



全国に9つある事業連合
~どう効率化し広域化するか議論の最中です~

シリーズ「つくる！サステイナブルキャンパス提案プロジェクト」Vol. 2
「昼休みなぜ中央食堂に集中するの？」
―北大生の行動分析から―



教育学院修士2年
鎌田 由実

教育学院2年の鎌田由実と申します。前回に引き続き、執筆を担当させて頂くことになりました。今回は「つくる！サステイナブルキャンパス提案プロジェクト」全体を通して感じたことを述べました。今回はプロジェクト内で行った調査のうち、「北大生の行動分析」の結果について、具体的に報告させて頂きます。

調査の結果① 昼食利用の状況

調査対象の内、理系学生3名、文系学生2名のスケジュールを基に、それぞれが使用した場所を北大構内図に書き込み、線で結んでいきました。

その結果が下の図です。

図が小さいため、少し見にくいのですが、簡易版の動線マップとなりました(本来は、理系学生、文系学生ごとに色分けされています)。

「北大生の行動分析」調査の概要

この調査では北大学生(院生含む)と教職員を対象に、大学生活の1日のスケジュールを記入してもらい、その後「どのような時に中央食堂を利用するか」「中央食堂に求めていることは何か」を聞き取りました。1日のスケジュールから、北大生の「行動」を知ることで、大学生生活の1日の中で、中央食堂(中央厚生センター)がどのような利用をされているのか。北大生の意識していないニーズが読み取れるのではないかと期待から行いました。

調査の結果② 自習・交流場所について

研究室や部室のない学生や、友人と一緒に昼食をとることの多い学生は、中央食堂を利用します。これは、「食堂以外の選択肢がない」からである、という声がありました。

次に、中央食堂の利用の他に、自習・交流場所についてです。

まず、昼休みには中央厚生センターの利用が集中しています。食堂が混雑している時は、購買店で昼食を購入しているようです。昼休み以外の時間帯は授業や授業発表の準備など時間に余裕がないため、大学周辺の飲食店に行くことができないことや、所属学部から外に出るまでの距離が長いために中央食堂を利用していると考えられます。

院生は研究室があるため、比較的購買店で購入した昼食を食べる場所を確保しています。また一人で昼食をとる院生が多い傾向にありました。しかし、研

究室や部室のない学生や、友人と一緒に昼食をとることの多い学生は、中央食堂を利用します。これは、「食堂以外の選択肢がない」からである、という声がありました。

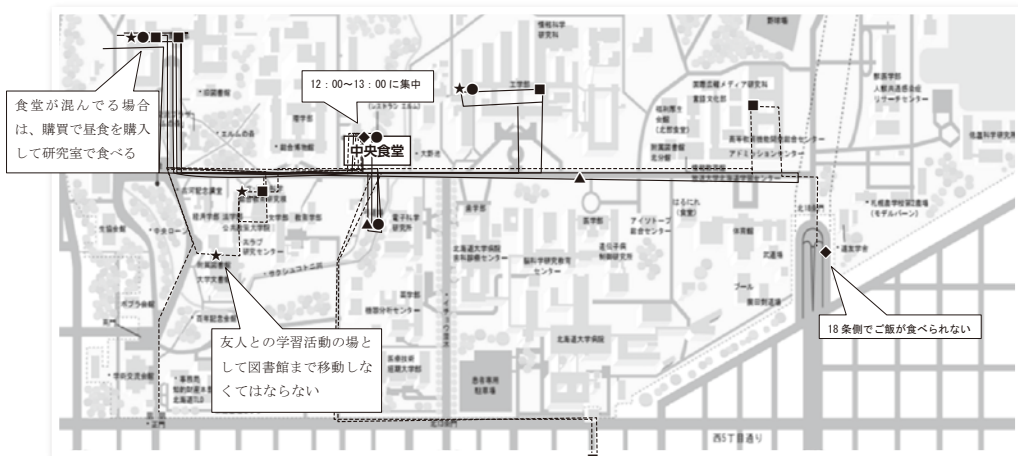
りのまとめを、昨年12月のワークショップ内で使用しました。ディスカッションの中で、私たちは中央食堂に求めていることの真意の違いについて、着目しています。

実際に中央食堂の意見箱には「席数を増やしてほしい」という声が多く寄せられていました。しかし、その真意は様々です。単純に、席を確保したいという人もいれば、調査にもあったように、「友達と一緒に食べられない」とへの不満や、購買店で買ったものを「落ち着いて食べたい」という要望を持つ人もいます。そうすると、必ずしも中央食堂という場所でなくとも、友達と一緒に座れる場所や、静かで落ち着ける場所が他にあれば解決されます。しかし、中央食堂以外の選択肢を持っていないために、中央食堂へ集中しているようです。

今度の調査は試験的な調査ということもあり、調査対象人数も少なく、また院生に人数が偏ってしまいました。しかし、簡易的でも、北大生の行動の特徴が浮かび上がってきます。今度は学部生、院生の調査人数を増やしてみると面白い結果が出るかもしれません。

ワークショップでの気づき 中央食堂に求めること

これらの動線マップと聞き取り



.....:文系学生 ———:理系学生 ●:食事 ◆:食事購入 ■:授業 ★:自習、授業準備 ▲:部活、趣味

心とからだ健康を考える

大学院教育学研究院 准教授

渡邊 誠



熊本を中心に、大きな地震が起きました。様々な形で救援活動にたずさわっている方、これからたずさわらる方がいらつしやるかと思えます。災害救援は社会的な意義が大きいというのみならず、たずさわらる人自身に実に多くのことを教え、大きく成長させる可能性を持つものでもあります。しかし、特有の困難もあることが指摘されています。

まず実際に被災地に行つて驚くのは、テレビ等の映像で見ていた時の印象との落差です。災害の様子は、時間をおかず、時にはリアルタイムで伝えられ、大災害の場合、それは非常に衝撃的です。しかし、被災地に立った時の印象は、まったくレベルの違ったものであつて、自分がこれまで見ていたものは一体なんだつたんだろうと思つてしまいます。一九九五年の阪神淡路大震災の時に、大火災が発生した神戸市長田に、震災発生の数ヵ月後に行つた経験があります。電

車が長田地区にさしかかり、窓外に現代日本の風景とは思えないような延々たる焼け野原が連なりだすと、満員に近かつた車内は静まり返つて声一つしなくなり、皆遠くを見つめるような眼で窓の外を眺めているのでした。衝撃的なまでの静寂というもの、初めて経験しました。

二〇一一年の東日本大震災の後、激甚被災地である陸前高田に初めて入つた時も、道路の周りに津波が運んできたありとあらゆる瓦礫の山が見えだした途端に、風景が苛烈なものに一変するのを感じました。そういった被災地にいるということ自体が、知らず知らずのうちにしる精神的な負荷を生むということもあります。また、被災した人たちが語ってくれる災害発生直後の様子も、想像以上に恐ろしいものです。被災地の様子を目の当たりにする時とはまた、別の衝撃があります。

災害救援の仕事は、圧倒的な破壊を被つた状況に立ち向かおうとすることであるわけですが、このような様々なストレスが重複することもあつて、自分が何とも微力で役に立て



ないという無力感が、どうしようもなく湧いてくることあります。言つてみれば「お役に立てない」感ですね。稀なことではないと思ひます。この無力感の一部は、圧倒的な力による破壊を直接体験した被災した人たちの無力感が、何らかの形で伝わつて来たものと思ひます。私の場合、阪神淡路大震災の後、一年間に渡つて毎月一週間位ずつ神戸に通つて、二十四時間電話精神衛生相談の専門家ボランティアの仕事をしたのですが、半年を過ぎる頃から、喉をかきむしりたくなるような無力感に苛まれて苦しみました。この仕事からは実に多大な恩恵をこうむり、現在の心理専門家としての自分の基礎となつているとさえ感じていたのですが。

この無力感にどう折り合いをつけるかということが、災害救援の仕事にたずさわらる場合の留意点の一つだと思ひます。とくに長期に渡つて支援に行かれる方、繰り返し支援にたずさわらる方の場合ですね。この無力感を何とかしようとして、いつしか過剰に救援の仕事にのめり込んで燃え尽きてしまふ、ということもあり得ます。逆に、救援の仕事を避けてしまふ、ということもあるでしょう。

この無力感への対処としては、救援にたずさわつた人同士でぎくばらんし語り合うというのが良いように思ひます。私の阪神淡路大震災の災害救援時の無力感、その後一年余りに渡つて、訓練名目で幾つかのグループセラピーを受け、最後に京都で行われた救援にたずさわつた人同士の自助グループに参加して語り合い、帰りに皆で鴨川の畔でビールを飲んで、ほぼきれいに解消されたのでした。今はただ、辛かつたという事実の記憶だけが残つています。

学生委員会

■春合宿

5月13日から15日に北海道国立大学大滝セミナーハウスにて春合宿を行いました。1年生は学生委員として活動するための知識をつけること、上級生は改めて生協学生委員会について考え、これからの活動を考えることを目的に学んできました。例年よりも多くの新入学生委員を迎えており、2016年度も多くの北大生・教職員のみなさんとともに活動を行っていきます。

■ごみナビ

6月2日から5日に行われる大学祭に合わせ、「ごみナビ」を行います。毎年、榎陵祭事務局と協力して行っている活動です。大人から子どもまで幅広い階層の来場者にごみ分別を呼びかけ、きれいな大学祭をつくることやごみ問題について興味を持つてもらい、考えてもらうことを目指しています。大学祭期間中、見かけましたらご協力含めよろしくお願ひします。

■学生委員会連絡先

gakusei@coop.hokudai.ac.jp

院生委員会

■院生Welcome Party 開催!

院生による院生の為のウェルカムパーティーを、4月9日に今年も開催しました! 道内外、様々な地域から来られた院生と交流を深めることができたと感じます。

今後共力的に院生間の交流を開催したいと思つておりますので、ぜひふるつてご参加ください!



■院生委員会連絡先

http://www.hokudai-seikyounet.jp/insei/ Email: insei@coop.hokudai.ac.jp

院生委員会からのイベント等の案内を受け取れるML登録を希望される方もこちらのメールアドレスにご連絡下さい。



博物館1階に新設された開放的な講演室

きぼうの虹では、2009年7月から17回にわたって「総合博物館へ行こう」を連載しました。これがその後の「○○へ行こう」シリーズの発端でした。そして、総合博物館のリニューアルオープンを機会にまた1年間の連載が始まります。リニューアル後の総合博物館の見所を紹介していただけると幸いです。どうぞお楽しみください。

北海道大学総合博物館（以後、北大博物館と呼びます）は7月26日にリニューアルオープンを迎えます。これを機会に今号からしばらく北大博物館のリニューアルポイントを解説していきます。しばらくお付き合いください。今号は展示リニューアルの概要を紹介します。北大博物館は、平成11年の開館以来多くの来館者を迎え、開

博物館へ 第1回 行こうII

北海道大学総合博物館
展示リニューアル!

北海道大学総合博物館 准教授 山本 順司



館15年にして累計来館者数が100万人に達しました。このように北大博物館は市民に開かれた場、または本学の広報拠点の一つとしての役目を担ってきましたが、耐震改修工事を実施することになったため、平成27年4月から16ヶ月間に及ぶ長期の休館に突入しました。耐震改修工事自体は本年2月末に無事完工しましたが、改修対象となった展示室は空っぽの状態となつてしまつたため、本年3月から大規模な展示リニューアル作業を開始しました。工事はとくに終わっているのになぜ開館しないのだろうかと思議に思われている方もいらっしゃると思います。建物の中で何をしているのか少しもお伝えできると、この展示リニューアルにおける2つのコンセプトを紹介いたします。

(1) 本学を全部魅せる

本学には12の学部があります。皆さんはすべて挙げる事ができるでしょうか？また、それぞれの学部どのような学科があり、どのような教育や研究が展開されているのかご存知でしょうか？この度の展示リニューアルにおいて北大博物館内に12学部すべての展示室を設けることになりました。この学部展示室の整備にあたり最初に掲げたキャッチコピーは「365日オープンキャンパス」です。ターゲットは高校生や総合入試による入学生。学部や学

(2) より愛される博物館へ

北大博物館はこれまで多くの来館者を迎えてきましたが、今後、学内の教職員や学生の皆さんにとってよりなじみ深い博物館になりたいと思つています。そのため、まずは完全なバリアフリー化を施します。北大博物館の建物は歴史的建造物であるためバリアフリー化には少々工夫が必要です。歴史的な意匠を残しつつバリアフリー化を達成できるよう、本学の歴史的資産活用タスクフォースや意匠建築

科への分属に悩んでいる学部生や修学旅行で訪れた高校生など、次の北大を担う彼らに訴求する情報を各学部から一層打ち出しやすくする必要があります。自身の興味や目標を満たすにはどの学部を目指せば良いのか、全国の高校生が北大博物館を訪れ、目標をがっちりつかんでいってもらえればと願っています。現在、この学部展示室を作り上げるため、各学部に関連する部局の教職員が奮闘してくださっています。（タイトル内写真）その成果を是非ご堪能ください。本学には学部直接関わっていない研究所や研究センターなども特色ある研究・教育活動を展開しています。一部の部局になります。この度の展示リニューアルを機に、これらの研究や教育、産官民との連携による成果など、本学の精髓とも言える部局の魅力をどんどん発信できる拠点を作ります。

このほかにも、北大の系譜展示や北大の一押し研究展示、産学連携展示、北大博物館のコレクション展示、ミュージアムラボ、ハンズオン展示などを整備し、北大をたっぷり感じていただける博物館へと進化します。スタッフ一同、皆様のご来館をお待ちしています。

**リニューアルオープン後の
総合博物館基本情報**

開館時間
10:00～17:00（通年）
ただし、6月～10月の金曜日は10:00～21:00

休館日
月曜日（月曜日が祝日の場合は直後の平日）、及び年末年始

の研究者らから助言をいただきつつ、段差解消機やユニバーサルトイレ、授乳室を整備します。ほかにも、カフェを誘致することで、来館者や教職員、学生の皆さんにも気軽に利用していただける空間を構築します。開館時間の延長にも挑戦します。これまでは午後5時前に閉館していましたが、授業や勤務のために来館いただけなかった方々も多かつたと思います。そこで、まずは夏季（6月～10月）の金曜日限定ですが夜9時まで開館します。きつと5コマ目の授業後でものんびりと観覧していただけたらと思います。

このほかにも、北大の系譜展示や北大の一押し研究展示、産学連携展示、北大博物館のコレクション展示、ミュージアムラボ、ハンズオン展示などを整備し、北大をたっぷり感じていただける博物館へと進化します。スタッフ一同、皆様のご来館をお待ちしています。

北大生協きぼうの虹フォトコンテスト開催!!

テーマは「北大百景2016」



◆募集要項◆

- ①参加資格：北大生協組合員であること
- ②募集期間：6月6日(月)～6月24日(金)
- ③賞：特選1名、入選5名
- ④副賞：北大生協プリペイドチャージ
(特選5000円分、入選2000円分)
- ⑤募集方法：
 - (1) Webサイトから応募
北大生協ホームページ、トップページのバナーをクリック。もしくは右QRコードから。
 - (2) 応募フォームにて必要事項を入力の上ファイルを添付ください。
 - (3) 添付画像ファイルは5MB以内としてください。デジタルカメラ・スマートフォン等の媒体は問いません。
 - (4) テーマ：「北大百景 2016」
北大に関するもの。人物が映る場合は、ご本人の許可を得て投稿して下さい。
- ⑥結果発表：きぼうの虹365号紙面(フルカラー)にて発表。
特選は表紙用写真として使用させていただきます。
- ⑦ご注意：
 - (1) ご応募はお一人様一点に限らせていただきます。
 - (2) 入選された作品については、応募者の所属学年氏名等を「きぼうの虹」紙面に掲載させていただきます。また、秋には全ての応募写真を展示する写真展を開催する予定です。これらについて、予めご了承下さい。なお、応募写真を生協の広報物等で使用させていただくこともございますが、その場合はあらかじめ使用についての許可をお願いすることになります。
- ⑧お問い合わせ先：
 - 生協会館3F生協理事会室
Tel：011-746-6218
E-mail：seikyou@coop.hokudai.ac.jp
担当：きぼうの虹フォトコンテスト係



フォトコンテストwebサイトQRコード▶

留学生委員会

■今春学期の新人留学生・歓迎イベント次々開催・大盛況!

①4月11日(月)
「北海道大学2016春学期留学生オリエンテーション」の中で生協と留学生委員会の紹介、ウェルカムパーティーへの誘いをさせていただきます。

②4月22日(金)工学部食堂にて「新入留学生ウェルカムパーティー」開催。30の国と地域から100名以上が集い、参加者一同がハラルで用意した飲食物を楽しそうに手を伸ばして頬張りながら歓談していました。

「自転車は買うからハラルの料理が食べたい」とチケットを求めの人が少なくなかったのとパーティー中もどれがハラルか質問されました。賞品が当たるビンゴゲームや自転車を無料でもらうための説明のほかに、「熊本地震緊急募金」の呼びかけには、6,999円が集まりました。

③パーティー終了後「日用雑貨品提供」は自由に選んでニコニコ。物品の提供にご協力いただいた皆様ありがとうございます。

④5月15日(日)「中古自転車無料譲渡会」開催。「事前の説明会」を5月9日(月)に開催し、自転車のマナーや、防犯登録の申請手続きを行い、譲渡会の詳細をお伝えしました。当日は強風の中、不参加者もいましたが、69人が満面の笑みで自転車に乗って会場を後にしました。

教職員委員会

■教職員総代会議・学内7ヶ所で8月を除く毎月1回、昼休みを利用して開催しています。生協の営業報告の後、教職員の皆様にご利用者の立場から色々なご意見をうかがっています。

4月は12日、14日、5月は10日、12日に開催しました。

■教職員委員会・毎月1回、18時～19時半に開催しています。総代会議で上がった組合員の声についての検討、きぼうの虹の編集・発行について討議しています。

4月は14日、5月は12日に開催しました。

■「きぼうの虹」この冊子です。教職員委員会が編集し偶数月に発行しています。

今号から1年間、7月にリニューアルオープンする総合博物館紹介のシリーズが始まります。執筆を快諾いただいた総合博物館の方々にこの場を借りてお礼申し上げます。

【編集後記】
きぼうの虹364号をお届けします。

北大生協の総会とも言える「通常総代会」が無事終わりました。この総代会による議決が、今後1年、北大生協の活動根拠となります。今年の総代会には今後5年間の活動指針となる「ビジョンとアクションプラン」も提案されました。生協も社会や大学の変化に対応する必要性を痛感しています。

■各種連絡先：北大生協理事会室
(学内内線：3285)
seikyou@coop.hokudai.ac.jp